

会員と千葉県連盟をつなぐ

ちばニュース

2013年10月



モレンレイク・テンピーク(東葛山の会)



千葉県勤労者山岳連盟

Chiba Workers Alpin Federation

2013年10月1日発行 通巻246号(毎月1回発行)

下山時間に気を付けて

紅葉の山を楽しもう

10月号 目次

・ 目次	2
・ 花博士の花便り	3
・ カナディアンロッキー歩き三昧	4
・ 事故防止・経験交流集会の案内	7
・ 役員会よりのお知らせ	8
・ ハイキング委員会よりのお知らせ	9
・ ハイキング委員会リレーエッセイ	10
・ 労山カレンダー（2014年版）のお知らせ	11
・ ヤマトモ入会案内	12
・ 「ゆう」バスツアー案内	13
・ 「ゆう便りNO-8」	14
・ 山筋ゴーゴー体操テキスト案内	15
・ 被災地支援「産直販売のお知らせ」	16
・ 10月号 県連たより	17
・ 10月・11月号 予定表	18

表紙説明

表紙は、「東葛山の会」のカナディアンロッキーの山旅のワンシーンです。安彦さんより、3ページにわたる報告が届きました。そこには、参加者の要求にそった目的地選び、日程、現地ガイド手配など、準備万端ぬかり無し、現地でのアクシデントにも余裕の対応。

今後、海外登山、トレッキングなどのマニュアルになると思います。東葛山の会は、毎年ビッグイベントを計画実行しています。今までに投稿いただいた山行も、参加者が計画段階から楽しんでいる様子が伝わってきます。

会山行、個人の目標などにも、会をあげての取り組み、サポート体制が定着している。それらの中心には、ベテランの存在を感じます。

花博士の花便り

ふわくハイキングサークル 中原 紀代治

“暑さ寒さも彼岸まで” 台風とともに、猛暑の夏が終わりました。9月21日、秋の演習林の観察会に参加しました。ヒガンバナ、カリガネソウ、シュウブソウ、ジイソブ、など夏から秋の変わる花が観られました。

センニンソウ (仙人草) キンポウゲ科 センニンソウ属



8月末から9月に咲くセンニンソウ (仙人草) です。良く似たボタンズル (牡丹蔓) や6月に咲くハンショウズルやテッセン (クレマチス) カザグルマなど同じ属の植物です。センニンソウは毒草ですが薬草としても篇頭炎や腰痛の治療に使われまました。花後の果実に白い毛がありこれを仙人のヒゲにみたてたのが名前の由来です。ボタンズルは、花が終り白ヒゲに変わる状態でした。

ナンバンギセル (ハマウツボ科 ナンバンギセル属)

私の散歩道でも咲くナンバンギセルは昔オランダ人が使用したキセルに似ているので銘銘されました。

9月末に突然日当たりの良いススキの生える場所で見られます。

ススキの根などに寄生する寄生植物の花で葉は無く不思議な綺麗な植物です。



カリガネソウ クマツヅラ (シソ) 科 カリガネソウ属

千葉では珍しい花です。面白いのは、花蜂などが蜜を吸いにくると左右の花弁に足をかけるように留まるが、花に重みがかかると花序が垂れ下って花が首をもたげる様に角度を変えて、虫の背中と頭注が付いて花粉をつけて受粉する仕掛けになっているようです、誰が教えたか自然は不思議ですね。



カナディアン・ロッキー 歩き三昧！

東葛山の会 安彦秀夫

お花の時期が良いのか……、黄葉（紅葉）の時期が良いのか……、悩みました！

殆どの参加者が、『高山植物観賞』を希望しましたので、『行くならお花の最盛期』を優先することにしました。しかし、7月上旬（7日間）に北海道（旭岳～トムラウシ山縦走と十勝岳）を既に計画していましたので、連続は極めて厳しく、7月下旬～8月上旬を第1希望として、旅行会社と交渉しました。

個人的には、黄葉の時期を考えていましたが、その時期は、天候が崩れると降雪の恐れがあるので、次の機会に譲ることにしました。

現地及び国内の旅行会社数社と交渉の結果、費用、日程、参加者の希望等を総合的に判断し、7月26日（金）～8月6日（火）の12日間に決めました。

では、どのハイキングコースを歩くのか？

今年初めに、先ずは適切なガイドブックと地図を捜しました。旅行ガイドブックに掲載されていた現地旅行会社にメールにて問合せをし、紹介いただいた本を直ぐインターネットで購入しました。

『カナディアンロッキーのハイキングガイド』

著者：秋山裕司、石塚体一 発行所：株式会社クラックス・パブリッシング

先ずは、全てのページに目を通しました。しかし、コースの位置関係がピンとこなく苦労しましたが、何度も何度も読み返し、コースを絞り込んでいきました。

その際に、『かがりび山の会』と『千葉こまくさハイキングクラブ』の報告書を参照させていただきました。紙上をお借りして御礼申し上げます。

<1> 日程とハイキングコース(歩行時間:休憩時間含む)

今回、歩き回ったコースは、次の通りです。

- ① 成田空港⇒カルガリー空港⇒レイクルイーズ（泊）
- ② レイク・アグネスとビーハイブス（7時間30分）レイクルイーズ（泊）
- ③ ラーチ・バレーとセンチネル・パス（6時間10分）レイクルイーズ（泊）
- ④ タカカウ・ホールズとアイスライン・トレイル（5時間45分）ジャスパー（泊）
- ⑤ キニー・レイク（3時間30分）ジャスパー（泊）
- ⑥ オパール・ピーク（6時間50分）ジャスパー（泊）
- ⑦ キャベル・メドウズ（4時間30分）ナムティジャ・ロッジ（泊）
- ⑧ ヘレン・レイク（5時間35分）バンフ（泊）
- ⑨ フェアビュー・マウンテンとトンネル・マウンテン（6時間55分）バンフ（泊）
- ⑩ スタンレー・グレーシャー（3時間35分）バンフ（泊）
- ⑪ カスケード・ガーデン散策（1時間15分）⇒カルガリー空港⇒
- ⑫ ⇒成田空港（解散）

宿泊は、レイクルイーズ、ジャスパー、バンフのホテルに各3連泊、赤い屋根のナムティジャ・ロッジに1泊（2食付き）し、各ホテルから専用車にて登山口まで移動し、連日帰りして上記ハイキングを楽しみました。

食事（夕食）は、レイクルイーズとジャスパーのホテルでは、キッチン付きの部屋を確保でき、スーパーで食材、リカーショップでビール（Kokanee コカニー、

ALEXANDER KEITH's アレキサンダー・キース) やワインを購入し、ホテルにて自炊を楽しみました。(注：現地スタッフご推奨ビール)

また、バンフでは、キッチン付きの部屋を確保できませんでしたが、惣菜や火を通さなくとも食べられる食材等を購入し、夕食を楽しみました。

勿論、ジャスパーでは、レストランで『アルバータ牛』を赤ワインで味わい、最終日(バンフ)には、中華料理店で10日間のハイキングを振り返りました。

<2> エピソード(順不同)

i) 救急車初体験!

メンバーの一人が、夕食後、レイクルイーズのホテルのプールにて、男の子と接触し眉間を切り、救急車にて、自動車専用道路を1時間弱掛けてバンフの病院へ。海外旅行保険現地連絡先より2名が深夜にも関わらず駆けつけてくれ、てきぱきと処理をしてもらい感謝。タクシーにてホテルに午前3時半頃に戻りました。

ii) テレカで国際電話初体験!

メンバーの一人に、ご主人から『電話欲しい』と伝言あり。ホテルフロントにて、テレカ利用が安いと言われ、スーパーにてテレカを購入。しかし、何度試みても繋がらず。ホテルスタッフも試みたがダメ。その時のセリフが『このテレカは国内用だよ!』。本当なの? 仕方なく、部屋より国際電話。簡単に繋がった! 最初からそうしておけば良かったね。テレカ代金と部屋からの電話代金が殆ど同じでした。

iii) 登山後のクールダウンは、軽いハイキング?!

『フェアビュー・マウンテン』の帰りに、ガイドに、『トンネル・マウンテン』の登山口まで車で行けるかと聞いたら、『行ける!』という返事。迷わずお願いした。

全員が『ホテルでゆっくり…』と思っていたらしいが、私の『行くぞ!』で、靴紐を締め直して再度登山。山頂からの眺めは抜群! ホテルも病院もしっかり確認できました。皆、『登って良かった!』と、にこにこ顔でした。

翌日、ガイドから耳にしました。

『旅行会社のスタッフ全員がビックリするやら、あきれんやら…』と。

iv) 出来ればピークを踏みたい!

マリーナ・レイクを眺める絶好の展望地『オパール・ヒルズ』のハイクを考えていましたが、ガイドより『オパール・ピーク(2740m)』に登れますよ…と言われ、挑戦することにしました。明瞭なルートが無い石だらけの急登を、石を落とさないように慎重に登りました。山頂からの眺めは最高! 360度の大展望です。

私達の声聞き、現地在住の日本人青年二人も後を追ってきました。このピークは、日本人13名(私達9名、ガイド2名、青年2名)の世界になりました。

前日「キニー・レイク」に行った際に、間近に仰ぎ見たカナディアン・ロッキー最高峰『マウント・ロブソン』も遠くに望むことができました。

v) 路上でスケボー青年逮捕! えっ! ウソツ?

バンフ初日、夕食時のビールを購入し、ホテルに戻る時に、青年が歩道をスケボーに乗り私達の前を颯爽と走り過ぎました。その後ろを必死に警官が走って来て、青年

を捕まえ、ナップザックを取り、ホテルの壁に向け両手を挙げさせ、所持品をチェックし、更に服を脱がせ、両手を後ろに持ってきて、手錠を掛けてしまいました。

多くの観光客が見ている前ですよ。ドラマを見ているようでした。

カナダでは、路上でのスケボーは禁止で、非常に取り締まりが厳しいそうです。又、歩きながらの飲酒も厳禁のようです。

vi) 湖、氷河、高山植物そして野生動物…

多くの湖の中でも、テンピークスの山々をバックにした『モレーン・レイク』と、超豪華なホテルのシャトー・レイク・ルイズのある『レイク・ルイズ』の碧さには、見入ってしまいました。

ハイキング途中や移動の車窓から沢山の氷河を眺めましたが、タカカウ・フォールズから歩いた『エメラルド氷河』の末端で、氷河と戯れることができ、そして眺めながら昼食を取れたことは大きな思い出になりました。

『紅・黄・ピンクのインディアンペイントブラシ』と『ウエスタンアネモネの白髪頭』には、登りの辛さも癒されました。花の名前を知らない私でも覚えました。

『グレーシャー・リリー』は、最盛期は既に終わり、お花畑を堪能することはできませんでしたが、運良く、一輪だけ見ることができました。

『ブラックベア』、『エルク』、『ミュールディア』、『ビッグホーンシープ』、『ホーリーマーモット』、『アカリス』、『ジリス』、『アカフトオハチドリ』と多くの野生動物・鳥を目の前で見ましたが、なんとと言っても、『ピカ (ナキウサギ)』は可愛らしく見惚れてしまいました。

<3>ガイドに感謝！ 仲間に感謝！

当初予定していたコースを、天候にも恵まれ、連日精力的に歩き回りました。但し、最終日⑩は、予定の『サンシャイン・メドウズ』へはアクセスできないということで、急遽コースを変更しました。午後にゆっくりとショッピングしたいということで、歩行時間の短いコースにしました。

これで、カナディアン・ロッキーを構成している4国立公園（バンフ、ヨーホー、ジャスパー、クートニー）全てに足跡を残すことになりました。

ガイド兼ドライバー付きの専用車利用でしたので、ハイキングを楽しむことに集中できた大満足のトレッキングでした。10日間ずーと案内していただきました二人のガイド（バンフ・ガイド・サービス：ベテランの後藤さん、可愛らしい八反田さん）に感謝です。（八反田さんは、『ジュリちゃん』と皆から人気者でした。）

そして、大きな思い出を共有できた同行の仲間に感謝です。ありがとう！



マウン
ト
ロブ
ソン



ス
タ
ン
レ
ー
グ
レ
ン
ジ
ャ

2013 事故防止・経験交流集会の案内

千葉県勤労者連盟・教育遭難対策委員会



本年度の事故件数は8件（内9月発生3件）となり、昨年の10件よりは減少傾向では有りますが、更なる減に向かつて、各会で事故防止へ向けての取り組みを願いたく考えます。

09年より取り組んできた本集会も5年目を迎えます。その内容を更に充実させるべく、下記の内容にて開催します。また、本年は最近の登山ブーム等を背景として新入会員の増加が著しい会より、新入会員の定着と事故防止指導に付き、その実情を報告いただく予定です。各会会員の積極的な参加を期待します。

- 1) 主催 千葉県連盟・教育遭難対策委員会／協力：千葉県連救助隊
- 2) 日時／場所 11／9（土）13:00<12:30 受付開始>－10（日）11:00 終了
船橋県民の森 さざんかの家（宿泊研修棟）
- 3) 日程・内容
 - ・ 一日目 11／9（土）
 - ①講演：「山の気象」について 13:00－14:30
質疑・応答 14:30－15:00
講師：小野 俊行氏（元気象庁長官 元松戸山の会）
 - ②各会より事故防止取り組み報告 5団体予定 15:20－17:00
*事故発生各会を中心に、事故の詳細報告<現地での応急処置等を含む>を頂き、加えて普段よりの事故防止への取り組み報告を願う。
かがりび山の会 千葉こまくさハイキングクラブ 岳樺クラブ
市川山の会 船橋勤労者山の会 東葛山の会 報告10分＋質疑5分
 - ③新入会員増の現状と事故防止への取り組み 17:00－18:00
ちば山の会 松戸山の会 船橋勤労者山の会報告15分＋質疑5分
 - ④夕食／各会紹介／交流会 18:30－21:00
<乾杯用飲み物は事務局にて準備>
 - ・ 二日目 11／10（日）
 - ①セルフレスキュー訓練：県連救助隊 8:00－11:00
一般ハイキング向け<搬出法他>
(必要装備：7点セット＝スリング60cm2本 120cm1本
カラビナ2環付き1 補助ロープ6～8mm*1.0m)
 - ②垂下降のスタンダード化：県連救助隊 8:00－11:00
(必要装備 登攀具一般)
- 4) 参加費 参加費500円／人。交通は各会毎に。駐車場有り。単日での参加可。
- 5) 装備／食事 装備（宿泊用）：シュラフ ヘッドランプ 食器。食事／飲み物は各会毎。
- 6) 参加申込／締切 教育遭難対策委員会 青山へ11／1までに。htrkt490@ybb.ne.jp
申込書は追って mail で送付。
- 7) 問い合わせ先 教育遭難対策委員会 岡田：ken-ichi@f4.dion.ne.jp 080-4197-7700

千葉県連盟役員会よりのお知らせとお願い

千葉県連盟・会長 広木 国昭

千葉県連盟役員会より、千葉県連盟・全国連盟の総会に関する事についてお知らせします。参加・協力をお願いをします。

◆ 千葉県連盟関係

1、2014年度千葉県連盟・定期総会について

千葉県連盟は、2012年度（第46期）定期総会において、定期総会を2年に1回の開催に変更しました。2013年度は、代表者会議を実施し、会計報告と会・クラブの現状報告を実施しました。

2014年度・定期総会に関連する事をお知らせします。

- | | |
|-------------------|---------------|
| ① 2014年度・定期総会(予定) | 2014年3月 2日(日) |
| ② 議案書配布 | 2月20日(木) |
| ③ 代議員選出 | 2月20日(木) |
| ④ 加盟会活動報告提出 | 1月30日(木) |

2、2014年度・会員数報告

2013年11月末日

2013年11月末日の会員数の報告。(2014年度全国連盟・県連盟費の算出根拠になります。正確に報告をお願いします)

3、2014年度県連盟役員選出(最終案)

2014年2月20日(木)

会長(1)・副会長(複数)・理事長(1)・副理事長(複数)・事務局長(1)
会計(複数)・各委員会代表(1)・会計監査(2名)
県連理事(各会1名以上選出)

4、各委員会・委員選出

2014年2月20日(木)

組織委員会・教育遭難委員会・ハイキング委員会・自然保護委員会
海外委員会・女性委員会・機関紙委員会・救助隊

◆ 全国連盟関係

1、全国連盟・第31期総会(予定)

2014年2月15日(土)・16日(日)

① 総会代議員選出(3名)

2013年12月末

(各会・クラブ・県連理事・役員より、3名選出します)

② 永年会員、各会より選出・報告

2014年1月16日(木)

(各会・クラブより選出し、県連盟でまとめて申請します)

2、全国連盟役員・各種委員選出(千葉県連盟選出)

(参考) ・現行、千葉県連選出 役員・委員について

① 全国連盟理事(定員3名)

広木 国昭 副理事長(ちば山の会)

②

岡田 賢一 組織部員(船橋勤労者山の会)

③ 新特別基金委員

鶴田 秀雄 (ちば山の会)

◆ 総会を、2年に一回にした利点を生かし、有意義な総会にしたいと思います。

そして、登山団体としての社会的責任を果たし、多くの仲間と共に、安全で楽しい山行を求めて行く取り組みを。参加・ご協力をお願いします。

◆ 問い合わせ・ご意見は 広木 国昭 (danphiro@zpost.plala.or.jp)

千葉県連・ハイキング委員会交流集会の案内

猛暑の夏が終り、ほっとしています。ハイキング委員会では、来年の30回のロングハイクの計画を前に、委員会を清澄千葉演習林の学生宿舎で行うことに決定しました。1泊して、演習林の紅葉や巨木の観察コースを歩きます。

交流会として、各会の委員と一般の方でも参加歓迎します。

実施日 12月4日(水) 宿泊：5日(木) 観察会

集合場所：安房天津駅：12月4日15時10分(バスまたは車で宿泊所へ)
16時、委員会、(資料館の見学)

12月5日 6時 清澄寺の散策、日本一の日の出、千年杉など。

8時朝食

9時 紅葉ハイク出発 コースは未定

参加費 5,000円(一泊2食弁当) 飲み物は各自持参。

JR利用の方(時刻、各自、確認方)

外房線 千葉駅 ① 13:10発⇒蘇我13:17⇒安房天津 13:08着
間にあわない方 ② 15:04発⇒蘇我15:10⇒安房天津 17:13着
千葉駅 ③快速 15:25発⇒上総一ノ宮16:10着⇒16:12発⇒安房天津17:13着

持ち物 通常のハイキング用具。

申込込み締め切り 11月20日

申込 問い合わせ連絡先 松戸山の会 ハイキング委員長 桑原 年一

最終まとめ ふわくハイキングサークル 中原 紀代治

電話・Fax 0475-34-4757 メール可

安全に楽しく、山を歩くためのテキスト

ハイキング A・B・C (改訂版) のご案内



従来の「日帰りハイキング」から、「小屋泊まり縦走」を想定した内容に変更しました
千葉県連盟の会員の大半は、ハイキング志向です。会員の高齢化も進んでいます。

各会から報告される「事故一報」には、ハイキングでの、スリップ・しりもちなどによる手首・足首の骨折・捻挫が報告されています。高齢になってからのケガは、ダメージが大きく登山人生を左右しかねません。

高齢者ほど、正しいトレーニングが重要です。

そんな時、役に立つA・B・Cです。

会・クラブの講習会テキストにピッタリです。

問い合わせは：千葉県連盟・広木まで (danphiro@zpost.plala.or.jp)

雨中山行、また楽しからずや！

吉澤重克（市川山の会）

山登りの醍醐味の一つに山登りの肉体的な疲労の後に開ける視界の中に青い空、白い雲、緑の山々が飛び込んでくる感動がある。しかしこれは好天に恵まれた時の山行で、山行イコール好天とは必ずしも一致しない。これに対し、雨天の時の山行はみじめな気持ちになり、一緒に参加した仲間も「山は晴天に限る」などと愚痴るのが常である。しかし、雨の中の山行にも思いがけない発見や自然現象に遭遇することがあり、雨の山行にもそのような期待を持って私は臨むようにしている。

今年の7月谷川岳への会山行はあいにくの雨で、ロープウエーで天神平まで行き、そこから雨の中歩き始めたが、周囲は雨とガスで何も見えず、ここまで来たのに、今日の山行は「ハズレ」と会員皆落胆していた。それでも雨具を付け蒸し暑さの中、一般的な易しいルートにそって頂上を目指した。通常でも頂上が見える機会の少ないこの山の山頂は案の定全くガスの中。心臓にやや不安のある女性がいたため、私はかなり遅れて彼女とゆっくり歩き、雪渓を渡り、ようやく13時ころトマの耳まで来たが、勿論視界ゼロで、肩の小屋で食事して引き返すことにした。他の班は先まで行っている所以我们2人で下山を始めた。雨はかなり小雨になってきているが、まだやまずに降っていた。ここまでは「今日の山行は全くついていない。このような日もあるのも仕方がない」と愚痴りながら下っていたその時、少し明るくなり、かすかに一時的に日がさしてき、周囲の緑が見え始めた。何気なく稜線の左側を見ると、なんと！眼下に雨雲と山の緑を背景に美しい虹が姿を現していた。ふつう虹は上を見上げてみるものだが、このときは上から見下げ？ることになった。このような虹は初めて見るので、しばらくそこに止まり感動して見とれてしまった。以前鳳凰三山に行きご来光を見たとき、太陽の光に照らされて北岳の山腹に丸く虹のようなもの(暈)が見えたが、これは虹とは異なるものである。この谷川での虹は、雨の中の山行だったからこそ遭遇できたもので、いまだに強く印象に残っている。雨中山行で下山最後に素晴らしい贈り物をくれた自然の神に感謝しなければならないと思っている。

その他の山行でも雨だからこそその自然の素晴らしさを見せてくれた現象は少なからずあった。土砂降りの中、穂高岳山荘まで行ったが、登頂をあきらめての帰り、屏風岩から何百mもの長く落ちる見事な滝を見ることができたのもその一つである。

晴天山行は素晴らしい、雨中山行、これもまた楽しからずや。



雨の谷川

頑張った人への

贈り物

虹に負けない

笑顔が素晴らしい

今年も。カレンダー申し込みの時期になりました。

まだ、申し込みをしてない会は、急いでお願いします

全国連盟事務局に、直接申し込みをして下さい。 jwaf@jwaf.jp

2014年版労山カレンダー申込書

地方連盟	千葉県連盟	
申し込み部数	発注部数 _____ 部	
名入れ	(名入れは、出来ません)	
希望する名入れ等	(名入れの時期は過ぎています)	
送付先	〒	電話番号
	住所	
	氏名	

- ◆ 問い合わせ先: 千葉県連盟 ホームページ 事務局への問い合わせまで
: 千葉県連盟 会長 広木 国昭
(danphiro@zpost.plala.or.jp)

申し込みは、全国連盟事務局に直接して下さい。
代金は、各会でまとめて下さい。千葉県連盟 広木までお願いします。
2014年版は、海外の山、日本アルプスの写真は入選していません。日頃見慣れない写真が採用されています。
早急に、会・クラブでまとめて申し込み下さい。

一人でも入会できる・ROUSANパートナーズ

会員特典の一部

- ・ 山行計画書を提出し、入山から下山まであなたの登山をサポートします。
- ・ 救助・捜索費の補償、入通院時には見舞金を補償します。
- ・ 登山技術・気象予想・地図の読み方などの講習会に参加できます、
- ・ 登山用品店・山小屋等の割引があります。



ヤマトモ
はじめました。
ROUSANパートナーズ

ヤマトモと一緒にキャンプしたり、山ごはんを楽しんだり、
ROUSANパートナーズは、そんなあなたの強い味方です。
PC、携帯電話、スマートフォンで、公式サイト「ヤマトモ」へ手軽にアクセス！

www.rousan.jp 

日本勤労者山岳連盟個人会員制度

ROUSANパートナーズ（個人会員制度）のホームページ
<http://www.yama-tomo.jp> にアクセスしてください。

千葉県連でも入会を受付けます。一人で山を楽しんでいる友人・住居近くに山の会のない知人などに紹介してください。

ROUSANパートナーズ千葉県連盟への問い合わせは

千葉県連盟ホームページ・事務局への問い合わせまで

まだ、空きが若干あります

東北支援 バスツアー



～ 被災された漁師さんを囲んで ～

宮城県の牡鹿半島は三陸リアス式海岸の最南端に位置し、水産業の盛んな土地柄です。そこでの水産業は、3. 1 1の大津波により全ての浜が流され、壊滅的な打撃を受けました。あの震災から3年目に入り、何もかも失った中から再び、漁師さんは明日に向かって懸命に歩み始めています。我々NPO ちば労山ゆうは、その牡鹿における水産業のお手伝いを通して、地元の漁師さんの生きるバイタリティーを間近に見、牡鹿の今を是非多くの方に知ってもらいたい、見てもらいたいと考え、漁師さんとの交流会を企画しました。被災当時のお話のみならず、牡鹿の水産業の有り様、現在の復旧・復興状況についてもお話いただける予定です。そして、毎月我々ゆうが現地においてどのような支援活動をしているのか実際に見ていただき、ゆうの活動へのご理解もいただければと思います。

東北人の信仰の拠り所であるみちのくの霊場・金華山の参拝も旅程に入っています。多くの児童・先生が亡くなった大川小学校、壊滅的被害を受けた女川町や南三陸町の被災地もめぐり、被災地の今をご自身の目で確かめていただくツアーでもあります。



日程：2013年10月19日（土）～20日（日）

参加費：20,000円（往復のバス代、宿泊費、金華山往復の船代）

募集定員：30名

*旅程は交通の事情等により変更する場合があります。

10/19	JR 千葉駅 NTT 前 6 : 30 ~ 牡鹿・谷川浜（ゆうの支援活動視察）～ 鮎川浜＝定期船往復＝金華山黄金神社参拝＝鮎川浜～小湊浜 民宿・後山荘（泊） * 19:30 頃より後山荘において、地元の漁師さんを囲んでの交流会（漁師さんの奥様による日本舞踊も予定しています）	□ □ 夕
10/20	被災地視察(女川町～雄勝～大川小学校～南三陸町さんさん商店街)～ 帰葉（20時頃予定）	朝 □ □

主催：NPO 法人ちば労山ゆう

後援：千葉県勤労者山岳連盟

申込先：佐藤（tel/fax 047-379-2195

e-mail k-sato111@m9.dion.ne.jp)

角掛（tel/fax 043-233-1845

e-mail tsunojun@my.email.ne.jp)

ゆう便り No8

監事 平井 昭

日程 H25,9/14～15

参加者 船山 1 ふわく 4 君津ケルン 2 ちば山 4 かがりび 2 ゆう会員 1
合計 14 名

当初は 9/14～16 の三日間の予定でしたが、二日目の日曜から台風 18 号の影響で断続的に雨が降り、昼からはかなりの雨が石巻の牡鹿半島に降ってきたため、昼食後に主だったメンバーで協議し、午後の作業終了後、全員で千葉に帰る事を決定し、日程の短縮となりました。

今回の作業は 14 名での参加で、初日は鶴田・長池両氏が、10 月のバス見学ツアー案内の為に、場所と時間の経過をチェックする為、女川や南三陸町の被災現場を訪れたので、残り 12 名が二か所の現場に別れて作業。いつも通りのホヤの養殖作業の手伝い（牡蠣殻の穴あけ・紐通し・牡蠣殻の選別等）を正味一日と 3/4 日の手伝いだった。

初日、集会の時に組合長から聞いた話で、昨年暮れに海に入れたホヤの稚貝が、この夏、現金収入になり、皆の顔が弛んでいる事を聞き、嬉しい限りでした。現金が入り生活が廻り始め、毎日に張り合いが出来る事、何よりも復興の一步です。又、漁師さんの笑顔を見られる事が、ボランティアに行き、元気を貰ってくる事にもなります。生活の向上が、復旧・復興の何よりの力です。

10 月 19～20 日復興支援バスツアーを N P O ゆうでは企画しています。千葉 N T T 6 時半発のバスで、30 名募集を計画しています。まだ何人かの余裕があります。千葉 6 時半出発に間に合う方は奮って参加下さい。民宿に泊まり、被災された漁師さんの話を聞き、漁師さんたちとの交流会も有り、南三陸町のサンサン商店街でお土産や地元の郷土料理を食べて、復興の支援に参加します。

又 10 月のボランティアはバスツアーの人達と同じように民宿に泊まりボランティアを行う、初の試みです。こちらはバスでは無く、各会自前の交通手段での参加ですが、民宿での食事と宿泊、勿論入浴付きの豪華なボランティアです。

10, 11 月の災害支援

両月とも牡鹿・谷川浜における水産業のお手伝いです。

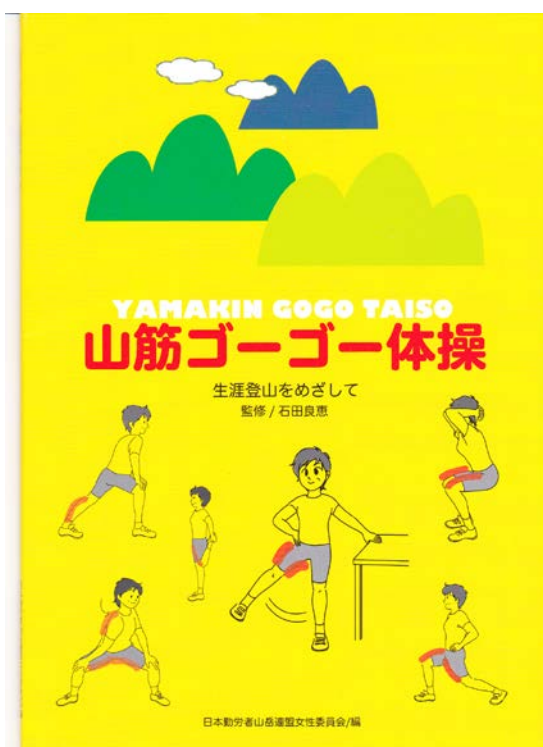
- ・ 10 月 19～20 日（日） 前夜発 1 泊 2 日
埼玉県連との合同作業です。バスツアーも企画します。
- ・ 11 月 23～24 日（日） 前夜発 1 泊 2 日
今年最後の支援作業です。

女性委員会活動から生まれた

「山筋ゴーゴータ操」改訂版が好評です

生涯登山をめざして

この山筋ゴーゴータ操を、会やクラブの例会や山行で励行されることをお勧めします。
この山筋ゴーゴータ操をきっかけに「あせらず、ゆっくり、前向きに」息長く登山を楽しみましょう。
(あとがきより)



石田 良恵 監修 (一部 200円)

石田 良恵 先生プロフィール

女子美術大学名誉教授 (保健学博士)・鹿屋体育大学客員教授・
「女性とスポーツ環境」「体脂肪を確実に燃やすエクササイズ90」など著書多数
往年のスプリンターで、現在はマスターズ陸上で活躍中
「東京都連盟会員」「全国連盟女性委員」

千葉県連盟でも好評で各会で利用しています。千葉県連盟用に50部用意しました。
問い合わせ・購入連絡先：千葉県連盟 広木 国昭 (danphiro@zpost.plala.or.jp)
各会で、有効に活用して下さい。

被災地支援・産直販売のおしらせ

千葉労山は、震災直後の気仙沼・唐桑半島に支援に入りました。その本部テントで偶然に食べた、震災前に生産された「とろろ昆布」の美味しさに感激しました。地元の前田商店は、商品はあるが震災で販売ルートが寸断され商売が出来ないとの事でした。私たちで、役に立つ事はないか？ 山の仲間では何か出来ないか？ 最初は、ちば山の会で現地支援として販売に取り組みました。その後、千葉県連の各会・クラブに支援の輪が広がり、各会が販売活動に取り組み、各種行事でも購入いただきました。現在は、NPO法人「ちば労山ゆう」の事業活動として定着して大きな成果をあげています。支援活動の交通費・食費などの補助に役立っています。今後も、被災地支援・「ゆう」の財政活動にご協力をお願いします。

支援物資の紹介



とろろこんぶ



すき昆布



おさしみわかめ



さしみこんぶ



くきわかめ

おさしみわかめ・さしみこんぶは、生商品です簡単に水洗いして水をきって、サラダなどがおすすめです。ポイントは、軽く水切りする事です。力まかせはダメ。くきわかめは、塩出しをして、油いためが人気です。私は、おかかと好みのドレッシングでビールは最高だ。とろろこんぶ・すき昆布は、軽くて美味しいです。山のメニューに一品加えては下さい。

会・クラブでまとめて連絡を下さい。10個位から発送します。40個・50個とまとめていただければ、気仙沼から直接発送します。

会行事・地域の行事などで、取り組んでいただけると心強い支援になります。

「ちば労山ゆう」は、被災地に寄りそった・息の長い支援活動を目指しています。皆様の、ご支援をお願いします。

連絡先：千葉県勤労者山岳連盟ホームページ：事務局への問い合わせ

: 広木 国昭 danphiro@zpost.plala.or.jp 090-8316-2020

県連たより

県連盟連絡先

- ◎ 千葉県勤労者山岳連盟事務所
〒262-0033
千葉市花見川区幕張本郷 1-29-18
レジデンス幕張台 101 号室
TEL・FAX： 043-306-1190
Eメール：rousanchiba@grape.plala.or.jp
JR総武線幕張本郷下車、海側 徒歩5分
(県連事務所に常駐者はいません)
- ◎ 千葉県連ホームページ
<http://www.cwaf.jp>
県連盟への問い合わせは、上記ホームページ
事務局への問い合わせまで
- ◎ 事故一報送付先
教遭委員長・岡田 賢一
ken-ichi@f4.dion.ne.jp
Fax：043-271-4704
事故一報は、全国連盟事務局にも必ず
送付の事。
- ◎ 「ちばニュース」原稿送付先
機関紙委員会・広木 国昭
danphiro@zpost.plala.or.jp
- ◎ 連盟費振込み先
郵便振替口座 00160-3-481509
千葉県勤労者山岳連盟
- ◎ 東日本大震災・支援金振込み先
口座番号：ゆうちょ銀行
00240-8-98419
加入者名：NPO法人 ちば労山ゆう
代表者 吉田 哲治
- ◎ その他、県連盟、全国連盟への、ご意見
問い合わせなどは・広木まで

NPO法人「ちば労山ゆう」

- ◎ 「ちば労ゆう」への入会は
千葉県連盟ホームページからも
入会出来ます。
・入会申し込みは
<http://www.cwaf.jp/contact/10-2/>
・「ちば労山ゆう」への問合せは
<http://www.cwaf.jp/contact/09-3/>
・入会情報（9月末）
正会員数 108名
賛助会員数 124名
合計 232名
常時、会員を募集しています。
入会連絡は、上記アドレスまで！
NPO「ゆう」支援活動のお知らせ
10月19日（土）・20日（日）
11月23日（土）・24日（日）
に実施します。
一人でも参加出来ます。
上記、問い合わせ先まで ！

引き続き取扱いしています

三陸産・気仙沼直送の

「おさしみわかめ」

「さしみこんぶ」

「くきわかめ」

「すき昆布」

「とろろこんぶ」

申し込み・問い合わせは、
下記までお願いします。

danphiro@zpost.plala.or.jp

090-8316-2020

県 連 活 動 予 定 表

10月		行事予定	11月		行事予定
1	火	県役員会	1	金	
2	水		2	土	
3	木		3	日	
4	金		4	月	
5	土	全国自然保護講座	5	火	県役員会
6	日	//	6	水	
7	月	女性委員会 17時	7	木	
8	火		8	金	
9	水		9	土	事故防止交流集会(さざんかの家)
10	木	自然保護委員会	10	日	//
11	金		11	月	女性委員会17時
12	土		12	火	
13	日	東日本女性交流集会	13	水	
14	月	//	14	木	自然保護委員会
15	火		15	金	
16	水		16	土	
17	木	県理事会	17	日	
18	金		18	月	救助隊定例会
19	土	支援活動・支援バスハイク	19	火	
20	日	//	20	水	
21	月	遭難対策委員会・救助隊定例会	21	木	県理事会
22	火		22	金	
23	水		23	土	「ゆう」支援活動日
24	木	組織委員	24	日	//
25	金		25	月	「ゆう」役員会・教遭委員会
26	土		26	火	
27	日		27	水	組織委員会
28	月	「ゆう」役員会	28	木	
29	火		29	金	
30	水		30	土	
31	木				

発行者：千葉県勤労者山岳連盟

〒261-0013 千葉市花見川区幕張本郷 1-29-18

レジデンス幕張台 101号室

TEL・FAX 043-306-1190 (事務所には常駐者はいません)

発行責任者：吉田 哲治

編集責任者：広木 国昭

問い合わせ先：千葉県勤労者山岳連盟ホームページ 事務局への問い合わせ